

第 5 回 Hybrid Neurosurgery 研究会

プログラム・抄録集

主 題 : 椎骨動脈瘤を徹底討論する

開頭手術か、血管内か、ステントは？
母血管閉塞か、バイパスは？

日 時 : 2017 年 4 月 1 日 (土) 9:00~18:30

会 場 : ベルサール御成門駅前

事務局 : Hybrid Neurosurgery 研究会東京事務局

〒142-8666

東京都品川区旗の台 1-5-8

昭和大学医学部 昭和大学脳神経外科学講座内

TEL : 03-3784-8691

E-mail : hybridns.showa@gmail.com

第5回 Hybrid Neurosurgery 研究会 開催のご挨拶

皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じ上げます。

さて、Hybrid Neurosurgery 研究会は、第1-4回を盛況のうちに開催し、第5回を迎えることになりました。

今回は椎骨動脈瘤をテーマにいたしました。椎骨動脈は、通常の VA-PICA 嚢状動脈瘤のみならず、解離性動脈瘤、大型一血栓化動脈瘤と多彩な病理学的タイプの動脈瘤が発生する母地となっています。

しかし一人の脳神経外科医で経験する数は決して多くはありません。ランチョンセミナーでは、田中美千裕先生に “椎骨動脈の発生、血管解剖” というテーマで講演していただきます。治療テーマとして、開頭、血管内の立場から、解離性椎骨動脈瘤、特に PICA involved type、両側椎骨動脈瘤、優位側椎骨動脈瘤、大型巨大動脈瘤、部分血栓化動脈瘤を特にコアに議論できればと思います。また、動脈瘤を選択的に攻めるのか、血管内ではステントは使用するのか、母動脈を閉塞するのか 近位閉塞かトラッピングか？ 血管内か手術か、穿通枝は？ バイパスは？ 開頭の体位はアプローチは？ という数多くの論点が存在します。

今回も、血管外科医、血管内治療医が基本から応用まで、お互いに学びつつ、本音で議論し、さらに挑戦し、限界を極めていくという感覚を大切にしたいと考えています。若手からエキスパートのディスカッションの場となるよう、また、それぞれの分野のエキスパート、Hybrid neurosurgeon が育っていく場となれば欣幸の至りでございます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

代表世話人 水谷 徹

組織委員 (五十音順)

代表世話人	水谷 徹	(昭和大学医学部 脳神経外科学講座 教授)
代表世話人	寺田 友昭	(昭和大学藤が丘病院 脳神経外科 教授)
世話人	岩渕 聡	(東邦大学医学部 脳神経外科学講座 教授)
世話人	大石 英則	(順天堂大学医学部 脳神経外科・脳神経血管内治療学講座 教授)
世話人	塩川 芳昭	(杏林大学医学部 脳神経外科 教授)
世話人	田中 雄一郎	(聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 教授)
世話人	新見 康成	(聖路加国際病院 神経血管内治療科 部長)
世話人	根本 繁	(東京医科歯科大学 血管内治療科 教授)
世話人	松丸 祐司	(筑波大学 脳神経外科脳卒中予防治療学講座 教授)
世話人	森 健太郎	(防衛医科大学校 脳神経外科 教授)
スーパーバイザー	岡田 芳和	(聖路加国際病院 脳神経外科 特別顧問)
スーパーバイザー	木内 博之	(山梨大学医学部 脳神経外科 教授)
スーパーバイザー	佐野 公俊	(総合新川橋病院 副院長)
スーパーバイザー	滝 和郎	(康生会 武田病院 脳卒中センター センター長)
スーパーバイザー	永田 泉	(小倉記念病院 脳神経外科 院長)
スーパーバイザー	中原 一郎	(藤田保健衛生大学医学部 脳卒中科 教授)
スーパーバイザー	兵頭 明夫	(獨協医科大学越谷病院 脳神経外科 教授)
アドバイザー	池田 典生	(宇部興産中央病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	伊藤 靖	(新潟大学 脳研究所脳神経外科 特任教授)
アドバイザー	糸川 博	(新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	井上 智弘	(NTT 東日本関東病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	入江 伸介	(釧路孝仁会記念病院 脳神経外科 副院長)
アドバイザー	キッティポン スィーワッタナクン	(東海大学 脳神経外科教室 講師)
アドバイザー	近藤 竜史	(北里大学病院 脳神経外科 講師)
アドバイザー	渋谷 肇	(白鬚橋病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	瀧澤 克己	(旭川赤十字病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	竹内 昌孝	(西湘病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	津本 智幸	(九州医療センター 脳血管内治療科 科長)
アドバイザー	鶴田 和太郎	(虎の門病院 脳神経血管内治療科 部長)
アドバイザー	豊田 真吾	(関西ろうさい病院 第三脳神経外科 部長)
アドバイザー	原 貴行	(虎の門病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	村井 保夫	(日本医科大学 脳神経外科 講師)
アドバイザー	森本 将史	(横浜新都市脳神経外科病院 院長)

交通案内・アクセス



研究会 会場

ベルサール御成門駅前

東京都港区新橋 6-17-21 三井不動産御成門駅前ビル 1F

Tel : 03-3346-1396

■電車でお越しの場合

都営三田線 「御成門駅」 A4 出口 徒歩 1分

JR 線・東京モノレール 「浜松町駅」 北口 徒歩 10分

■お車でお越しの場合

会場には駐車場がございません。

公共交通機関をご利用いただくか、会場周辺のパーキングをご利用ください。

ご案内

I. 参加者の皆様へ

1. 参加受付

i) 受付場所・時間

参加受付は、ベルサール御成門駅前(入口ホワイエ)にて行います。

2017年4月1日(土) 8:40 受付開始

【参加費】 3,000円

ii) 参加証へご氏名・ご所属をご記入の上、研究会場内では必ずご着用ください。

※ネームホルダーはお持ち帰り頂いて構いません。

II. 演者の先生方へ

1. 当日の受付につきまして

ご自身の発表の1つ前の演題となりましたら、スクリーン向かって左手の「次演者席」にご着席いただきますようお願い申し上げます。

2. 発表に際しまして

i) 今回は応募演題が多く、かなりタイトなプログラム構成となっております。

発表時間の厳守をお願い致します。

ii) ご自身のノートパソコンをお持込ください。

III. 世話人の先生方へ

1. 世話人会につきまして

世話人会を16:10分より控室Aにて開催させていただきます。

世話人の先生方へご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、研究会当日の進捗状況により時間変更の可能性がございますので予めご了承くださいませ
ようお願い申し上げます。

PROGRAM

9:00～9:05

開会の辞

代表世話人 水谷 徹 昭和大学医学部 脳神経外科学講座

9:05～9:50 (1 演題 10 分 : 発表 7 分 + 討論 3 分)

一般演題 Session1

座長 糸川 博 (新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科)

池田 典生 (宇部興産中央病院 脳神経外科)

森本 将史 (横浜新都市脳神経外科病院)

1. 振り返った際に治療戦略の検証が必要と考えられた後方循環出血性病変の 2 例

野中 洋一¹、角 真佐武^{1,3}、佐々木 裕亮^{1,2}、田中 将大^{1,2}

1 新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科 2 総合南東北病院 脳神経外科 3 東京女子医科大学 脳神経外科

2. 頭蓋内紡錘状椎骨動脈瘤の長期予後について

神山 信也、大塚 俊宏、根木 宏明、米澤 あづさ、塚越 瑛介、山根 文孝

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科

3. 紡錘形椎骨動脈瘤に対して Semi-jailing technique を用いた LVIS 併用コイル塞栓術

(3 例の使用経験)

佐藤 慎祐^{1,2}、新見 康成²、島 省吾¹、茂木 陽介^{1,2}、井上 龍也^{1,2}、桑本 健太郎^{1,2}、岡田 芳和¹

1 聖路加国際病院 脳神経外科 2 聖路加国際病院 神経血管内治療科

4. 両側椎骨動脈解離性脳動脈瘤にステントアシストコイル塞栓術を施行した 2 例

石川 達也、山口 浩司、松岡 剛、石黒 太一、富永 禎弼、大村 佳大、川俣 貴一

東京女子医科大学病院 脳神経外科

9:50～10:35 (1 演題 10 分 : 発表 7 分 + 討論 3 分)

一般演題 Session2

座長 鶴田 和太郎 (虎の門病院 脳神経血管内治療科)

村井 保夫 (日本医科大学 脳神経外科学教室)

津本 智幸 (九州医療センター 脳血管内治療科)

5. LVIS stent を用いて治療した ruptured VA dissection aneurysm

山城 慧、定藤 章代

藤田保健衛生大学医学部 脳神経外科

6. 解離性未破裂椎骨動脈瘤に対する脳血管内治療

山根 文孝、神山 信也、根木 宏、大塚 俊宏、米澤 あづさ、宮沢 彩花、日下部 聡美
埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科

7. 対側 transcondylar approach による trapping が有効であった PICA 起始部解離性動脈瘤の 1 例

中野 智行¹、菅原 貴志¹、唐鎌 淳²、稲次 基希¹、田中 洋次¹、成相 直¹、吉野 義一²、
根本 繁²、前原 健寿¹

1 東京医科歯科大学 脳神経外科 2 東京医科歯科大学 血管内治療科

8. 側副路のない優位側巨大血栓化椎骨動脈瘤の 1 例

松本 浩明¹、水谷 徹²

1 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科 2 昭和大学医学部 脳神経外科学講座

10:35~11:20 (1 演題 10 分：発表 7 分+討論 3 分)

一般演題 Session3

座長 豊田 真吾 (関西ろうさい病院 第三脳神経外科)

井上 智弘 (NTT 東日本関東病院 脳神経外科)

キッティボン スィーワッタナクン (東海大学 脳神経外科教室)

9. 椎骨動脈解離性動脈瘤に対する short segment internal trapping の有用性

橋本 幸治

山梨大学 脳神経外科

10. 内視鏡を用いた椎骨動脈瘤クリッピング術

金丸 和也、吉岡 秀幸、橋本 幸治、木内 博之

山梨大学 脳神経外科

11. 急性期に Stent assist technique を併用した VA-PICA 破裂動脈瘤の一例

近藤 康介、内野 圭、松浦 知恵、榮山 雄紀、野手 康宏、上田 啓太、安藤 俊平、
福島 大輔、梶田 博之、原田 直幸、根本 匡章、周郷 延雄

東邦大学医学部医学科 脳神経外科学講座

12. 治療に難渋した神経原性高血圧症の一例

出雲 剛¹、藤本 隆史¹、諸藤 陽一¹、堀江 信貴¹、松尾 孝之¹、永田 泉²

1 長崎大学脳神経外科 2 小倉記念病院脳神経外科

11:20~11:50 (1 演題 10 分 : 発表 7 分 + 討論 3 分)

一般演題 Session4

座長 近藤 竜史 (北里大学病院 脳神経外科)
原 貴行 (虎の門病院 脳神経外科)

13. 椎骨脳底動脈血栓性閉塞に対し急性期血行再建を施行した 3 例
山崎 貴明、立田 泰之、佐々木 雄彦、森脇 寛、西谷 幹雄
函館脳神経外科病院 脳神経外科 脳卒中センター

14. 椎骨動脈巨大血栓化動脈瘤 5 例の経験と最適戦略
Treatment Strategy of Giant Thrombosed Vertebral Aneurysm based on experience of 5 cases.
木村 俊運¹、西原 哲浩²、森田 明夫³
1 NTT 東日本関東病院 2 西原クリニック 3 日本医科大学 脳神経外科

12:00~12:30 (講演 30 分 : 発表 + 質疑)

ランチョンセミナー

協賛 Philips Electronics Japan
座長 新見 康成 (聖路加国際病院 神経血管内治療科)

椎骨動脈の発生、血管解剖
田中 美千裕 亀田総合病院 脳神経外科

12:30~13:00 (講演 30 分 : 発表 + 質疑)

基調講演

座長 岩渕 聡 (東邦大学医学部 脳神経外科学講座)

椎骨動脈瘤 : 病態と治療
水谷 徹 昭和大学医学部 脳神経外科学講座

*** コーヒーブレイク・機器展示 13:00~13:10 ***

13:10~13:50 (1 講演 20 分 : 発表 + 質疑)

エキスパートによる教育ビデオセミナー Part1

座長 根本 繁 (東京医科歯科大学 血管内治療学分野)
岡田 芳和 (聖路加国際病院 脳神経外科)

1. VA 動脈瘤の開頭手術
瀧澤 克己 旭川赤十字病院 脳神経外科
2. VA・PICA 系動脈瘤クリッピングのコツとピットホール
田中 雄一郎 聖マリアンナ医科大学 脳神経外科学

13:50～14:30 (1 講演 20 分：発表＋質疑)

エキスパートによる教育ビデオセミナー Part2

座長 伊藤 靖 (新潟大学 脳研究所脳神経外科)

大石 英則 (順天堂大学医学部 脳神経外科 脳神経血管内治療学講座)

3. VA 動脈瘤の血管内治療

中原 一郎 藤田保健衛生大学医学部 脳卒中科

4. VA 動脈瘤における血管内治療の現時点での問題点

寺田 友昭 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科

14:30～15:10 (1 講演 20 分：発表＋質疑)

エキスパートによる教育ビデオセミナー Part3

座長 瀧澤 克己 (旭川赤十字病院 脳神経外科)

森 健太郎 (防衛医科大学校 脳神経外科)

5. OA-PICA バイパスの術野展開およびその応用

井上 智弘 NTT 東日本関東病院 脳神経外科

6. OA-PICA バイパス と椎骨動脈瘤への応用 腹臥位による Mid lateral approach

杉山 達也 昭和大学医学部 脳神経外科学講座

*** コーヒーブレイク・機器展示 15:10～15:20 ***

15:20～16:10 (1 講演 25 分：発表＋質疑)

教育講演

座長 滝 和郎 (康生会 武田病院 脳卒中センター)

永田 泉 (小倉記念病院 脳神経外科)

1. 脳血管外科からはいる脳神経外科手術修練

塩川 芳昭 杏林大学医学部 脳神経外科

2. 脳動脈瘤治療 これからの脳血管内治療の役割と方向

兵頭 明夫 獨協医科大学越谷病院 脳神経外科

*** 世話人会・コーヒーブレイク 16:10～16:25 ***

16:25~18:25

VA 動脈瘤 : How I do it? 困難な治療症例提示とディスカッション

司会進行 寺田 友昭 (昭和大学藤が丘病院 脳神経外科)

水谷 徹 (昭和大学医学部 脳神経外科)

コメンテーター

滝 和郎、永田 泉、中原 一郎、兵頭 明夫、岡田 芳和、岩渕 聡、大石 英則、
塩川 芳昭、田中 雄一郎、新見 康成、根本 繁、森 健太郎、池田 典生、伊藤 靖、
糸川 博、井上 智弘、キッティポン スィーワッタナクン、近藤 竜史、瀧澤 克己、
竹内 昌孝、津本 智幸、豊田 真吾、原 貴行、村井 保夫、森本 将史、出雲 剛、
奥村 浩隆、庄島 正明、杉山 達也、増尾 修、山根 文孝

演者 1 **基調講演** 原 貴行 虎の門病院 脳神経外科

大型・巨大椎骨動脈瘤の治療

演者 2 横内 哲也 東邦大学医学部 脳神経外科学講座／岩渕 聡 東邦大学医学部 脳神経外科学講座

PICA involved 解離性動脈瘤

VA-PICA 動脈瘤

演者 3 熊谷 真一 NTT 東日本関東病院 脳神経外科／井上 智弘 NTT 東日本関東病院 脳神経外科

優位側椎骨動脈瘤

演者 4 村井 保夫 日本医科大学 脳神経外科学教室

両側椎骨動脈瘤

部分血栓化巨大動脈瘤

演者 5 吉野 義一 東京医科歯科大学 血管内治療学分野／根本 繁 東京医科歯科大学 血管内治療学分野

PICA involved 解離性動脈瘤

演者 6 奥村 浩隆 昭和大学医学部 脳神経外科学講座

両側椎骨動脈瘤

大型椎骨動脈瘤

18:25~18:30

閉会の辞

代表世話人 寺田 友昭 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科

協賛企業一覧 (敬称略)

ライカマイクロシステムズ株式会社
共信コミュニケーションズ株式会社
インテグラジャパン株式会社
欧和通商株式会社
株式会社カネカメディックス
株式会社メディコスヒラタ
株式会社フジタ医科器械
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
サンエー精工株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
テルモ株式会社
日本ストライカー株式会社
日本メドトロニック株式会社
ビー・ブラウンエースクラブ株式会社
HOYA Technosurgical 株式会社

武田薬品工業株式会社
株式会社ベアーメディック
エーザイ株式会社
大塚製薬株式会社
CSL ベーリング株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本メジフィジックス株式会社